

「顔が、私の顔が」月夜に浮かび上がる醜くただれた累の顔。立ちすくむ与右衛門。

七月の絵金祭りの夜に上演された、土佐絵金歌舞伎の一幕です。今月は、絵金の水先案内人、土佐絵金歌舞伎伝承会をご紹介します。

**今年**の演目は、浄瑠璃式三番叟・傾城阿波の鳴門《どんどろ大師》・色彩間刈豆《かさね》でした。

土佐絵金歌舞伎伝承会は、絵金の芝居絵に描かれている歌舞伎の場面を自分たちで演じてみようと、平成五年に町内の有志が集まって結成されました。

**赤岡**は、もともと芝居好きの土地柄で、藩政時代、芝居興行が一切禁止された時期でも、須留田八幡宮で奉納宮芝居として堂々と興行していたそうです。

そのような芝居好きの遺伝子を受け継いだ伝承会の



黒子は所狭しと動きまわる

**手**探りで始めた歌舞伎も、気が付けば今年で十四年目

メンバーは、毎年絵金祭りの他にも、県内外の公演に出かけています。平成十一年にはフランスでのジャパンウィークに参加し、リヨン市モリエール劇場での公演を経験しました。行動力と舞台度胸だけは誰にも負けません」と事務局の横矢さん。今年十一月には、山口県で開催される国民文化祭に参加し、一踊りされる予定です。



たくさんの観客の前で本番



蒸せるなか扇風機をまわして練習

《かさね》の一場面



を迎えるそうです。歌舞伎を演じる父親を、母親に抱かれて見ていた子どもたち。今では子供歌舞伎のメンバーとして舞台上立っています。

**伝承会**は、物心両面で活動を支えてくれている地域の皆さんの温かいかい心を忘れることなく、これからも末永く、絵金の世界を演じていきたいと語ってくれました。

## 編集後記

7月16日に開催されたマリンフェスティバルYASUの会場には9種類の分別ごみ箱が、設置されました。一人ひとりが分別し、ごみ箱に捨てることによつて、主催者側の後始末の負担が軽くなるだけでなく、分別に無関心だった人にも関心を持つてもらえたんじゃないかと思えます。

**松** 暑中お見舞い申し上げます。まちの話題を追いかけて海へ山へまちへ。今回、広報係は少しオーバーヒート。体力勝負を余儀なくされました。梅雨空の晴れ間の蝉時雨にやかましくせかされ、土用のうなぎを気合いに入校した8月号。皆さまも夏本番を元気にお過ごしください！

**井** いよいよ、市章の募集が始まりました。少し少ないかなと思う賞金は、香南市が広がり栄える意味を込めて未広がり八万円です。夏休み等を利用してたくさんのご応募お待ちしております！

《広報へのメール》

kouhou@city.kochi-konan.lg.jp

《香南市のホームページ》

http://www.city.kochi-konan.lg.jp